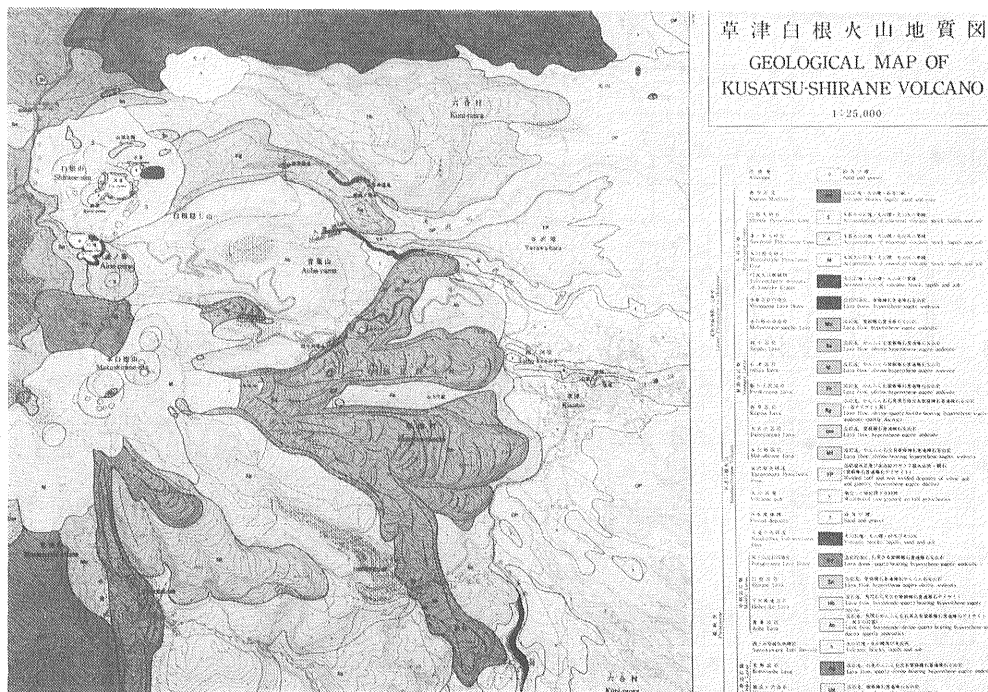


火山地質図 3 「草津白根火山地質図」

Geological Map of Kusatsu-shirane Volcano



草津白根火山地質図 (25,000分ノ1) が、桜島火山地質図・有珠火山地質図に引続いて本年3月発行された。上信越高原国立公園に位置する草津白根火山は、昨年(1982年)10月6年ぶりに水蒸気爆発をおこしたことは記憶に新しいが、その後も1982年12月と1983年3月にも小規模な爆発をおこしている。

草津白根火山の歴史時代の噴火は12回記録されており、これらはいずれも、白根山頂部の湯釜・湯釜・水釜火砕丘の噴火口内ないしはその周辺におこっているが、噴火の様式は、本質物質を伴わず、既存の山体を破壊し放出する水蒸気爆発であった。

火山地質図は9色刷りで、草津白根火山は古期・中期・新期溶岩類及び火砕丘群に大別され、それぞれがさらに細分されて塗色されており、過去の火山活動の経移を読みとることができる。

新期溶岩類は、溶岩の表面地形がよく保存されており、空中写真から判読した溶岩表面の起伏が地質図に書き込まれており、地質図を参照しながら、溶岩堤防や溶岩じ

わを有料道路沿いに観察することができる。有毒な硫黄ガスが草津白根火山のいろいろなところから噴出している。このような硫黄変質地帯と硫化水素による危険地帯および要注意地帯も地質図に示されている。

地質図の余白および裏面には、草津白根火山の地質・岩石および温泉・地下水・河川水について地球化学の解説が参考文献・用語の解説とともに平易に記述されており、草津・万座温泉や草津白根火山を訪れる人にとって良い伴侶になる地質図である。また、噴火防災・地域開発の基礎資料としても有用である。

著者 宇都浩三・早川由紀夫・荒牧重雄・小坂丈子
 発行 工業技術院 地質調査所
 取扱所 東京地学協会 (03)261-0809 262-1401
 そのほか全国主要書店
 販売価格 1,510円